

ふだんのくらしをしあわせに

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

しばた社協だより

最高の夏をともに



ウォーキングフットボール



手話体験



コップ研磨体験

ふれ愛 Work Day Camp

ワーク デイ キャンプ

■日 時：①8月1日(金) ②8月5日(火)のいずれか
※時間は両日ともに午前8時30分～午後8時

■定 員：①、②各日30名 ■対 象：小学4・5・6年生、中学生 ■参加費：3,000円

■受付開始：7月18日(金) 午前8時30分～ ※先着順 (各日定員に達し次第受付終了となりますので、ご了承ください)

■申込方法：右記二次元コードを読み込んでいただき、
Googleフォームよりお申し込みください



8月1日(金)
はこちら！



8月5日(火)
はこちら！

1日のみでもOK Summer倶楽部ふくし

■対 象：中学生、高校生、専門学生、大学生 ■開催期間：8月8日(金)～8月31日(日)

■ウォーキングフットボール、手話体験 他 ■定 員：各講座30名

■申込方法：右記二次元コードを読み込んでいただき、
Googleフォームよりお申し込みください



7月14日(月)～申込開始です ※先着順 (各日定員に達し次第受付終了となりますので、ご了承ください)

詳しい内容・日程については、ホームページに掲載しています
【問い合わせ・申込み先】新発田市社会福祉協議会 TEL: 23-1000

編集・発行



社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

しばた社協だよりは、ボランティアグループ音声訳「むぎの会」により音声訳されています。

令和7年
7月1日

7 月号

No. 437

新発田市社会福祉協議会 理事・監事・評議員のご紹介

理事 (10名) 任期 令和7年6月20日～令和9年6月の定時評議員会の終結時まで

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
会長	山口 恵子	学識経験者	理事	熊谷 清	町内会・自治会	理事	佐藤 孝子	福祉関係
副会長	田中 利光	学識経験者	理事	川上 克義	福祉関係	理事	原 庄 司	学識経験者
副会長	籠島由美子	福祉関係	理事	荒川真里子	福祉関係			
理事	大倉 眞弓	民生委員・児童委員	理事	金田 和行	福祉関係			

監事 (2名) 任期 令和7年6月20日～令和9年6月の定時評議員会の終結時まで

監事	清野 勝彦	監事	鶴巻 勝則
----	-------	----	-------

評議員 (13名) 任期 令和7年6月20日から令和11年6月の定時評議員会の終結時まで

氏名	選出区分	氏名	選出区分	氏名	選出区分	氏名	選出区分
中村 忍	民生委員・児童委員	小林 修	福祉団体	河村 博	福祉団体	吉田 弥生	会員代表
吉澤 栄子	民生委員・児童委員	加藤 和夫	福祉団体	渡辺一比古	会員代表		
佐藤 正平	町内会・自治会	石山 達郎	福祉団体	本田 義夫	会員代表		
小針 衛	町内会・自治会	貝沼奈緒子	福祉団体	岩村 昌枝	会員代表		

令和 6 年 度 事 業 報 告



詳しい内容はこちらから

重点事項①

「持続可能な組織づくり」の達成に向けた取り組み

- ・〈新規〉「持続可能な組織づくり検討委員会」による包括的な改善・改革案の策定
- ・〈新規〉業務効率化のための地域福祉課1課体制と事務所レイアウトの変更
- ・〈新規〉自主財源の増強に向けた賛助会員制度の創設

重点事項②

少子高齢化や障がい者に対応した地域での支え合いづくり

- ・見守り・支え合い推進事業 (地域みまもり隊)
 - …登録状況182団体1904人、139世帯158人2匹
- ・ふくし出前講座事業
 - …小学校77件、中学校16件、高校・大学5件、地域12件、その他7件
- ・放課後等デイサービス事業
- ・ボランティア活動推進事業
 - (1) ボランティアフェスティバル 参加者 3,200人
 - (2) ボランティア講座 参加者 20人
 - (3) ボランティア登録・コーディネート
 - 団体登録数 99団体、個人登録数 15人、ボランティアコーディネート数 62件



活用しています!!

重点事項③

健やかな子育てと若者世代への支援

- ・利用者支援事業 (寄り添い型の子育て支援事業)
- ・〈新規〉神田道学堂事業の創設 (就学支援金 給付者数 22人・文化伝承体験・居場所づくり)
- ・福祉教育推進事業
- ・若者自立支援事業 (生きづらさを抱える若者等の支援)
 - (1) ボランティア体験 934人
 - (2) 若者交流会 312人 (年22回) 親のサロン 43人 (年6回)
 - (3) ふれ就活応援講座 前期66人 後期30人
 - (4) ふくしのアート展 来場者202人
- ・子育て支援センター事業 (ベビープログラム、出張ほのぼの家族)
 - (1) 地域子育て支援センター (〈新規〉子育て相談、プレイルーム) 延べ利用者数 4969人
 - (2) 子どもデイサービス 延べ利用者数 210人

重点事項④

住民主体による健康増進や介護予防活動の推進

- ・〈新規〉高齢者福祉センター金蘭荘運営事業
 - (1) 利用実績 20665人 (2) 「金蘭荘サロン」 延べ参加者330人
- ・ふれあい・いきいきサロン事業 サロン数 115ヶ所 (延べ126ヶ所)
- ・中央地域包括支援センター運営事業
 - (1) 介護予防支援業務実績数 2125件 (2) 包括的支援事業業務実績数 2434件 (延べ6541件)

重点事項⑤

地区福祉活動計画の推進による防災・防犯力の強化や福祉の向上への支援

- ・福祉懇談会
- ・地域防災の支援（災害に関する講座の実施・防災訓練や避難所運営委員会の支援）
 - (1)地域とつくる防災フォーラム 参加者 158人
 - (2)災害ボランティアセンター模擬訓練参加者 24人

重点事項⑥

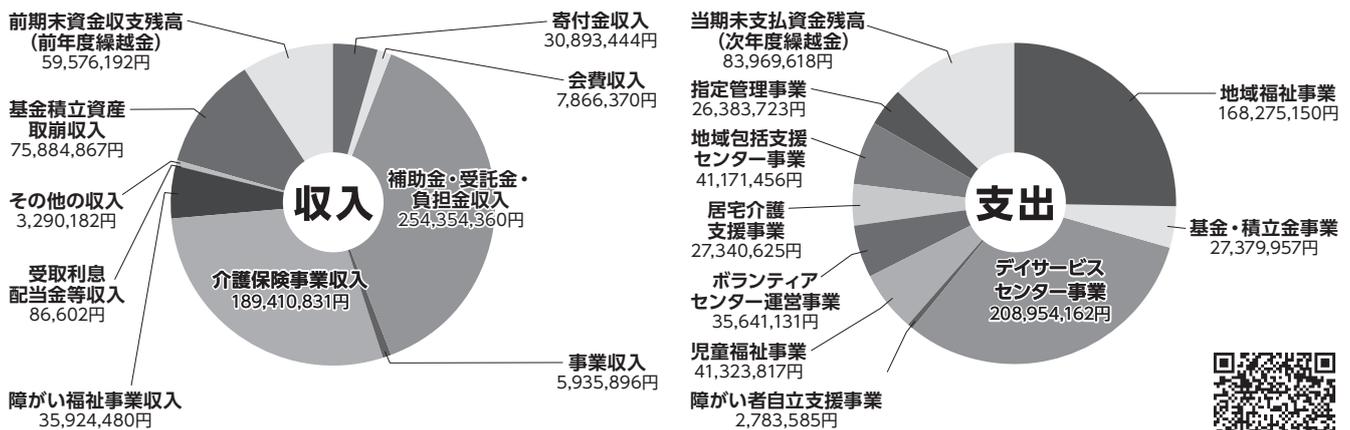
利用者のニーズに応じた福祉サービスの量と質の確保

- ・総合相談事業
- ・成年後見支援事業
 - (1)成年後見センター相談件数 新規117件 継続499件
 - (2)成年後見セミナー in しばた 66人
- ・孤立ZEROプロジェクト
 - (1)「暮らし」と「住まい」のふくし相談会（年2回）相談延べ数 79件
 - (2)セカンドライフ応援講座 46人（3回）
- ・介護保険事業
 - (1)しばた社協居宅介護支援センター
 - ・給付管理件数 1628件
 - ・介護予防ケアプラン作成件数 476件
 - (2)通所介護事業（デイサービス事業）
 - ①新発田北デイサービスセンター 延利用者数 3363人 ※令和6年度で業務終了
 - ②加治川デイサービスセンター 延利用者数 6772人
 - ③新発田南デイサービスセンター 延利用者数（高齢者）6052人（障がい者）1032人

収入の部 663,223,224円

令和6年度決算報告

支出の部 663,223,224円



※新発田市ボランティアセンター、新発田中央地域包括支援センター、しばた社協居宅介護支援センター、新発田南デイサービスセンター、加治川デイサービスセンター、複合型福祉施設ほのぼの家族、高齢者福祉センター金蘭荘の施設管理運営費なども含まれています。

詳しい内容はこちらから



令和7年度 賛助会員のご紹介

多くの法人・団体・個人の皆様にご理解・応援をいただきました。（敬称略、令和7年4月24日～6月20日現在）

法人（総数 55 法人）		
株式会社 ウオロク	新発田信用金庫	社会福祉法人 シャーローム/グループホーム 富塚・のぞみの里
株式会社 長谷川建設	株式会社 松田建設	株式会社 第四北越銀行 新発田支店
株式会社 花安		
団体（総数 46 団体）		
平和な暮らしを考える会	新発田マジッククラブ	特定非営利活動法人/新発田市手をつなぐ育成会
ニュー・マジック・シバタ	新潟あやめ断酒友の会	おはなしばたぼん
新日本婦人の会 新発田支部	新発田音声パソコン フィンゲル	おだまきの会
手話サークル 木の芽の会	さわやかハーモニカクラブ	下興野ときめき週一クラブ
新発田市役所 課長会	新発田市自治会連合会	新発田市役所 課長補佐会
外ヶ輪地区自治会連合会	音声訳 むぎの会	新発田市食生活改善推進委員協議会
城下町新発田会	ボランティア ふるさと	しばたIRORIの会
チェリー婆	発達障がい児者親の会/新潟いなほの会 キューブ	新発田市消費者協会
新発田市観光ガイドボランティア協会	拡大写本「結の会」	新発田点訳奉仕団まどかグループ
個人（総数 49 名）		
内藤 佳代子	長谷川 節子	小林 弘文
渡邊 則子	笠原 量子	小野 悦男
大橋 隆司	匿名 5名	

6期生
募集!

新発田市 市民後見人養成研修

～暮らしのあんしんを守るサポーター～

認知症や障がいなどにより判断能力が不十分な方が、住み慣れた地域で安心して生活できるように権利や財産を保護する「成年後見制度」の必要性が一層高まっています。

新発田市では、成年後見制度の担い手として、身近な市民の立場を活かし地域で寄り添い、ともに歩み、生活の支援を行う「市民後見人」の養成研修を実施します。

養成
期間

令和7年8月18日(月)～12月15日(月)
【おおむね午前9時～午後5時／全12日間】
※研修日により時間は異なります
※カリキュラム等詳細は社協ホームページに掲載しています

受講料無料

※別途実費負担
(テキスト等) 3,000円
が必要です

応募
資格

- ※新発田市在住または在勤の方で、以下の要件を満たす方
- (1)年齢23歳以上70歳未満の方(令和7年4月1日現在)
 - (2)成年後見制度及び高齢者や障がい者に対する福祉活動に理解と熱意がある方
 - (3)社会貢献活動としての成年後見業務に従事することができる方
 - (4)原則として、全カリキュラムを受講できる方
 - (5)後見人等として受任可能な団体に所属して後見活動をしていない方

定員

20名

会場

新発田市ボランティアセンター

研修
の流れ

7月3日(木)、7月22日(火)

事前説明会
(1時間)

養成研修に先立ち、市民後見人の役割や責務等について説明します。
※上記のいずれかの受講が原則必須となります。

8月～10月

基礎研修
(5日間)

成年後見制度を含めた各種制度の理解や権利の考え方、障がい等への基礎知識について学びます。

10月～12月

実務研修・体験実習
(5日間) (3日間)

対人援助や後見人等の業務について、主にグループワークを通して学びます。また、市内施設への見学や体験学習を行います。

修
了

問い合わせ・申込み先

新発田市社会福祉協議会 TEL 23-1000

新潟県赤十字
安全奉仕団
新発田市分団
よりお知らせ

健康生活支援講習を行います

健康の維持・増進と高齢期の自立を促す方法について学びます。



自ら助ける方法 互いを助け合う方法を体験してみませんか?

開催日時	令和7年9月27日(土)、28日(日) 各日9:30～16:30(9:00～受付となります)
対象・定員	15歳以上、先着20名
参加費	教材費 900円(教本、消耗品、保険料等)
持ち物	筆記用具、飲み物、昼食、活動しやすい服装
申込締切	令和7年9月16日(火) ※定員に達し次第受付終了
申込み先	日本赤十字社新発田市地区事務局(新発田市ボランティアセンター内) TEL23-1000

問い合わせ先  社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

〒957-0054 新発田市本町4-16-83(ボランティアセンター内)
TEL:23-1000 FAX:26-3300(土・日・祝日を除く)

ホームページ <https://www.shibata-shakyo.or.jp>
社協だより(PC版)がご覧いただけます

